



NPO 法人夢・コミュニティ・ネットワーク News



夢コミ通信 ぱぴ

VOL.22

今期 啓発事業は3つの柱

皆さんの応援をいただき、おかげさまで夢コミネットも10期目を迎えました。25年度の事業も地域の人たちと元気にスタートしています。

「地域で取り組む発達障がい啓発事業」では、外見からはわかりにくい発達障がいについて、だれもがわかりやすい楽しいプログラムを地域に提供することで、知るきっかけをつくり、情報を発信し、地域に理解する人を増やしていきます。

1. 出前講座「いそごキャラバン」の実施
2. サポーター養成講座の開催
3. 地域イベントへの参画

1. 【啓発出前講座「いそごキャラバン」】

24年度に実施してきた経験をもとに、地域の人によりわかりやすく楽しい出前講座となるように、まず出前講座の充実をはかります。そのために、専門家と地域の人たちが定例会や分科会で検討し、寸劇事例や疑似体験を再考中。より地域の人が理解しやすい独自のプログラムをつくり、出前講座で発信していきます。

すでに、障害児余暇支援ボランティアの研修や市民活動関係団体の会議への出前が決定しています。

また、パンフレットやチラシなどを新たに作成し、地域への情報発信の機会を増やしていきます。

2. 【サポーター養成講座】

発達障がい児・者は、正しい理解と適切な支援があれば、社会の中で自分らしさを大切にしながら自立することも可能ですが、認知症サポーター養成講座のような啓発的なものもなく、地域の中で身近に発達障がいについて知り、理解する機会がほとんどありません。

地域で取り組む発達障がい啓発事業

そのため、その行動や態度は「自分勝手」「親のしつけが悪い」とか「変わった人」「困った人」と誤解され、敬遠されることも多く、不登校やひきこもり・非行などの二次障害に結びつくケースもあります。

そこで、身近かに発達障がいについて知る機会が必要だと考えます。地域の方への理解普及とともに、当事業に関わるメンバーのスキルアップの位置づけとしても実施していきます。

第一弾は7月スタートです。

3. 【地域イベントへの参画】

多くの人が集まる地域イベントで出前講座をはじめ当事業を発信する機会を得ることは、地域に広く啓発できる機会です。

当事業の協働相手でもある磯子区社会福祉協議会主催の「ふくしの広場」での発信をめざして、準備をすすめます。10月27日開催予定。



滝頭地域ケアプラザでの出前講座の様子

現在、当プロジェクトには、これまでに構築してきたネットワークから、地域福祉施設職員や養護学校教諭、当事者の親の会、地域の人など、いろいろな立場から参加いただいています。それぞれの特長を活かしながら、「地域啓発」の基盤をつくり、誰もが暮らしやすい社会に向けて、当プロジェクトを推進していきます。



親と子のつどいの広場 夢ひろば



24年4月にオープンした「夢ひろば」も、おかげさまで1周年を迎え、新たにスタッフ2名も加わり、賑やかに元気に新年度をスタートすることができました。

会員の皆さまをはじめ、地域の方々のご理解とご協力、応援のおかげです。スタッフ一同、心より感謝申し上げます。

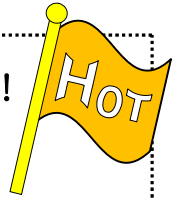
25年度はこれまでのつながりを活かし、さらに地域や関連機関との連携を深め、「孤立しない子育て環境を地域につくること」をめざし、元気に活動をすすめていきます。

.....

今！話題の保育コンシェルジュ

夢ひろばでは、昨年度は1回、磯子区の保育コンシェルジュの野田さんに来ていただき、保育園の最新情報をわかりやすく丁寧に教えてもらいました。今年度は、昨年度からのつながりと保育園は子どもたちが長時間過ごす大切な場であり、園によってさまざまな特色があるので、見学することはとても大切なこと。また預けることについてじっくり考える機会をつくりたい！という熱い思いに応えてくださり、4回シリーズで実施させていただけることになりました。

保育コンシェルジュに聞く！ 保育園情報交流会



第1回：6月7日

保育園ってどんなところ？近隣園の特色

第2回：7月4日

ならし保育って？



第3回：8月1日

預けてからがスタート！保育園生活のコツ

第4回：9月2日

保育園何でも Q&A 情報交流会

初回のテーマ「保育園ってどんなところ？近隣園の特色」では、参加した育休中のママたちからたくさんの質問ができました。

保育コンシェルジュの野田さんがひとつひとつの質問にママの目線で丁寧に答えてくださることで、ママたちの不安な気持ちが徐々に和らぎ、元気になっていく様子がとても印象的でした。



磯子区の子育て支援者連絡会

いそごひろば連絡会

磯子区の地域子育て支援拠点と区内の親と子のつどいの広場4ひろばでの連絡会がはじまりました！

ここでは、情報交換をはじめ対応の仕方、プログラムのヒントやアイデアを出し合い、よりよい子育て環境をつくることをめざして学びあっています。今年度は、つながりを活かして新たに子育て応援イベントを実施予定です。

磯子区地域子育て連絡会

平成22年度から定期的で開催しています。行政、各地域ケアプラザ、地域施設、保育園や幼稚園の園長、子育て支援者、子育て支援団体、ひろばなど40名を超える人数で、情報交換等を行っています。

今年度は磯子区を4地区に分け、地区別にそれぞれ連絡会を実施します。これにより、より身近で地域ならではの子育て支援ができると考えています。

地域で顔の見える関係づくり



グリーン講座より

地域元気づくり連合会でのコーディネーターの役割も5年になりました。継続して同じことを粘り強く実施していくことで、地域の皆さんの関わり方が変化してきているのを感じます。

イベントによってそれぞれの役割ができ、地域に新たな協力者も増えました。例えば地域の人の声かけで、地元の新聞販売店さんがチラシを挟み込んでくれたり、地元のお店がフードコーナーに参画してくれるようにもなりました。終了後の反省会でも、次のイベントに向けてのアイデア出しや、その場で電話交渉がはじまるなど、地域ならではのよさがたくさん出てきました。

第1弾 6月2日 昔あそび広場&フードフェスタ
第2弾 6月4、11、18日

「すぐに役立つ！エコなグリーン生活のコツ
グリーン講座」



コーディネーターの役割は講座構築と地域での仲間づくり。気軽に参加できるプログラムをつくり、いかに楽しい学びあいの場にするかがポイントです。講師は主に地元の方をお願いし、終了後も継続した関係づくりが育めるようにしました。

2回を終了し、地元滝頭岩瀬町内会 武藤会長からは「大いに仲間作りができた。満足度100%」と感想をいただきました。開講時「災害の際やはり隣近所、地域での顔見知りがいることはとても重要」と挨拶された思いと、つながりました。

進行役を担ってくれた長岡優子さんは「地域のサポーターとして司会をしました。二回目なので、参加者と交流もはかれ、気軽に声をかけあえるようになりました。段々要領がつかめてきて、今回はこんなテーマで話を聞きたいとか、自分の友人のあの人は講師ができそうだ等、いろいろ構想がふくらんでいます」と思いを伝えてくれました。

若者応援活動

よろず相談&プログラム

活動に参加される若者たちは、継続的に働いていて経済的自立が十分にできている方から就労経験のほとんどない方まで、実に様々です。そんな彼らと接していると、「人とのつながりを求めている」部分がそれぞれの若者のニーズの中にあるように感じます。

よろず相談では相談スタッフ、トークタイムでは同世代、若者応援プログラムでは多くの世代と人たちとの交流があり、そういった場を作り守ることが私たちの役目ではないかと考えています。その中でも今年は特にプログラムでの地域との関わりを増やしていきたいですね。「若者の力が地域に役立つ」という効果にも期待しています！ 担当/田中亮太、山田茂鋭



地域でのイベントサポートの様

◆若者よろず相談◆

自立を目指している10~30歳代の方と
そのご家族の想いや悩みを、相談員(田
中・山田)がお聴きします。

日時: 7月28日(日)

13:00~13:40、15:30~16:
10、16:20~17:00

◆若者トークタイム◆

若者同士が集まって自由に語り合う場。

日時: 7月28日(日) 13:50~15:10

※会場は共に夢ひろば

◆若者応援プログラム◆

「地域音楽イベントのサポート」

日時: 7月14日(日) 16:00~18:00

会場: 杉田劇場



※全て無料

相談・プログラムは要予約、トークタイム
は予約不要。詳細はHPをご覧ください。

<http://www.yumecomi.net/index.html>



募集中

サポーターがたくさんいる磯子をめざします！

やったね！

ビーコル初優勝！

地域で
活かす

発達障がいサポーター養成講座

発達障がいを理解し、だれよりも味方でいてくれる存在が「発達障がいサポーター」です

あなたの地域に、発達障がい困っている人たちがいます。
「困っていることに気づいて、あたたかく見守っていく」そんな思いを込めて、養成講座を開催します。まず“知ってみる”ことから始めてみませんか？

★受講者には養成講座修了証を発行します

日程	内容	講師
第1回 7月3日(水) 10:00~12:00 発達障がいとは？	「基礎から学ぶ 発達障がい」 外見からはわかりにくい 発達障がいについて	柳田 めぐみ さん (横浜市南部地域障害センター ソーシャルワーカー)
第2回 7月10日(水) 10:00~12:00 事例と対応のヒント！	「学童期、思春期について」 学校現場からのさまざまな 対応のヒント	衣袋 菜央未 さん (NPO 法人ブライトネス代表) 楳原 美智子 さん (神奈川県立金沢養護学校 地域支援担当)
第3回 7月17日(水) 10:00~12:00 地域での取り組み	「成人期について」 生きづらさを抱える若者たち 「地域にできること」 地域での取り組み紹介と情報提供	三浦 奈都弥 さん 佐藤 雄太 さん (横浜市発達障害者支援センター 相談員)



場づくりをコーディネート

夢コミネットでは町内会や商店街等の地域団体と連携し、コーディネーター役として地域で講座やイベントを開催しています。今年度はこれまでの経験をもとに、新たな商店街さんと「昔あそび」イベントを実施。担い手発掘の講座も2エリアで開催します。「地域が元気になるきっかけ」や「顔の見える関係」の場づくりを、楽しく一緒に考えて行きましょう！お気軽にお声かけください。

- 対象 磯子区内在住・在勤・在学の方
 - 定員 20名先着（6月10日から受付 全3回を受講できる方が優先です）
 - 参加費 3回で500円（資料・保険代込み）初回受付時にお支払いください
 - 会場 親と子のつどいの広場「夢ひろば」 ※表面地図、参照
 - 申込み・問合せ
- NPO法人 夢コミネット(担当:坂本) 磯子区中原 4-26-27 ライオンズステーションプラザ杉田 204
※住所・氏名・連絡先をお知らせください。
電話 & FAX 045-353-5051 E-mail info@yumecomi.net
(電話は月・火・木金 10時~16時、FAXは表面の「受講申込書」をご利用ください)

主催: NPO 法人 夢コミネット / 社会福祉法人 横浜市磯子区社会福祉協議会
横浜市社会福祉協議会 よこはま ふれあい助成金 助成事業

誰もが夢をかなえられる社会をめざして

夢コミネットは地域での孤立を未然に防ぐために、「仲間づくり」をキーワードに、さまざまな人や機関、活動とつながり、地域の元気をつくりだす団体です。誰もがイキイキと暮らせる豊かな社会を目指し、地域の人と一緒に、子育て支援、若者応援、元気づくりイベント、仲間づくり講座などの事業に取り組みます。

◆◆会員募集◆◆

- 正会員 / 年会費 6,000円 / 会の目的に賛同し、運営に積極的に参加する個人、議決権有、会報・メールマガジンの送付、主催講座の割引
- 準会員 / 年会費 2,000円 / 会の目的に賛同し、活動に積極的に参加する個人、会報・メールマガジンの送付
- 賛助会員 / 年会費 5,000円(1口以上) / 会の運営を財政的にサポートする個人または団体、会報・メールマガジンの送付

◆◆入会方法◆◆

ご入会は、会費を下記にお振り込みくださいますようお願いいたします。
※郵便振替 口座番号 00290-6-94824 口座名 夢コミネット
※銀行振込 横浜銀行 磯子支店 普通 1323239 口座名 夢コミネット

編集後記

ここ数年、あちこちで耳にするのが「地域の担い手発掘」「コーディネーターの育成」。まずはきっかけが重要。そして、体験して実感できる継続した場が大切に思います。育成には時間も必要なので瞬発力プラス持続力。だからこそ、身近な団体の出番！

夢コミ通信ぱぴ vol.22
発行: 2013年6月15日
NPO 法人 夢・コミュニティ・ネットワーク
〒235-0036
横浜市磯子区中原 4-26-27-204
TEL & FAX 045-353-5051
e-mail: info@yumecomi.net
URL: http://www.yumecomi.net/